

高校生の就職活動がいよいよ号砲！万全の準備でスタートダッシュを切ろう！

7月1日から企業による高等学校への求人票公開が解禁され、本格的に高校新卒予定者の採用活動&就職活動がスタートを切る。今号では、昨今の高校生を取り巻く就職環境についてレポートすると共に、令和9年3月高校新規卒業予定者に関する採用選考スケジュールや就職活動を進めていく上でのポイントなどをお伝えする。

新規高卒者の求人倍率 4.12倍で過去最高を更新

厚生労働省は5月13日、「令和7年度『高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況』取りまとめ（令和8年3月末現在）」を公表した。発表によれば、令和8年3月の高校新規卒業者における「就職内定率」は98.9%。前年同期比で0.1ポイント減少したものの、依然として高い水準にあることが明らかになった。

「求人数」は49万8,722人（前年同期比515人減）、「求職者数」は12万1,079人（同719人減）、「就職内定者数」は11万9,770人（同814人減）、そして求人数を求職者数で除した「求人倍率」については4.12倍（同0.02ポイント増）という結果だった。

この統計調査の開始以来、求人倍率が4倍を超えたのは、昨年の令和7年3月卒業者の4.10倍が初めてであり、大きな注目を集めた。今回は昨年を上回る過去最高の4.12倍となり、人手不足や生産年齢人口の減少を背景に高卒採用市場は“超・売り手市場”になっていることがうかがえる。

求人数を都道府県別に見ると、トップは東京で6万2,066人。以下、愛知4万1,286人、大阪4万6,83人、

埼玉1万9,610人、福岡1万9,513人と、大都市圏が上位を占めている。また、求人倍率では、トップは東京で16.12倍。以下、大阪8.97倍、京都5.56倍、愛知4.94倍、神奈川4.66倍と続いた。

第1位の東京が第2位の大阪を2倍近く引き離すほど際立っているが、東京には大学や短期大学、専門学校等が多数あり、進学志向の生徒は多く、就職希望者は相対的に少ない実態があることに加え、企業等の集積状況も、半ば密集状態となっている。結果、求人数6万2,066人に対して求職者数は3,850人で求人倍率は16.12倍という突出した数字になっている。これは、一人の就職希望高校生に16社強の企業が殺到していることを意味している。

負担軽減と利便性の向上へ 紙からデジタルに移行予定

厚生労働省が主催する「第35回高等学校就職問題検討会議」が2月16日、オンラインで開催され、高校新卒就職に関するデジタル化に向けた検討が議題としてあがった。

高等学校就職問題検討会議は、厚労省、文部科学省、全国高等学校長協会、日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体

中央会の関係者が高卒就職に関わる問題点を議論し、より良い方向に導くことを目的とした有識者会議だ。

新規高等学校卒業予定者向けの求人票は、現在ハローワークが求人企業から申し込まれた求人内容を法令等に照らして確認した後、紙の求人票に押印の上、求人企業に返戻しており、求人企業から高校に対しては多くの場合は紙の求人票を持参するか、または郵送するというケースが圧倒的だ。その結果、就職関係業務に携わる高校の教職員による整理等の業務負担が増大しているとの指摘がなされているほか、生徒にとっては膨大な紙の求人票・資料等から自分にマッチしそうな求人案件にたどり着くのが困難であることに加え、閲覧場所が進路指導室に限りなく限定されるなどの問題が顕在化している。そのため、教職員の負担軽減および生徒等の求人検索の利便性向上の観点から、高卒求人票の取扱いをはじめとする高卒就職に関する事務のデジタル化を進めることは極めて重要な取り組みであることが同検討会議で改めて確認された。

厚労省は、現在公開された高卒求人情報を進路指導担当教諭や就職を希望している生徒に提供している求人サイト「高卒就職情報WEB提供サービス」を運営しているが、今後は指定校求人を追加するなど、高卒就職関係業務の一層のデジタル化を進められるよう、改修を検討していくと



した。そして高校と求人企業の双方から広く意見を聞いて精査した上で、高卒就職情報WEB提供サービスの改修内容を検討し、令和14年頃のリニューアルとリリースを目指していくという。

なお、高校の教職員の負担軽減は喫緊の課題であることから、当面の対応として、ハローワークから求人企業への求人票の返戻と、求人企業から高校への送付については、令和9年度卒業生から求人票のPDF化を行い、簡易な検索方法によって求人検索の改善に寄与する予定だという。これにより、従来よりは求人検索がしやすくなりそうとあって注目を集めている。

スケジュールは例年踏襲 求人票は十分確認しよう

令和9年3月新規高等学校卒業予定者の就職活動、およびこれに伴う採用活動に関しては、第35回高等学校就職問題検討会議において、従来通りのスケジュールが適用されることが決定された。

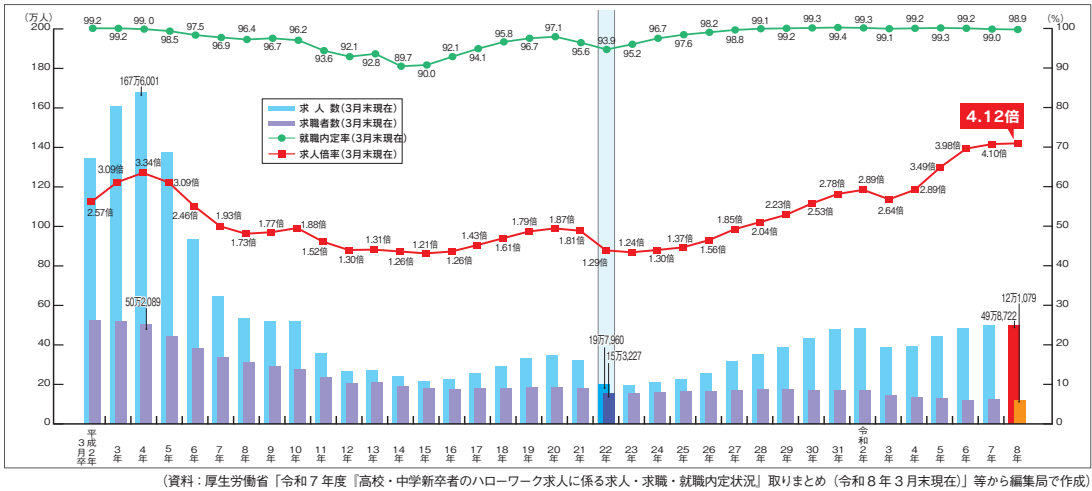
具体的には、右上の「就職・採用活動のフローチャート」に掲げるように、6月1日以降にハローワークによる求人申込書の受付が



開始される。7月1日から企業による学校への求人申込および学校訪問が開始され、9月5日より学校から企業への生徒の応募書類の提出が始まる。そして9月16日からは、企業による選考と採用内定が開始されるというのが令和9年3月高校新卒就職希望者対象の流れとなっている。

すでに見てきた通り、現在の高校生を取り巻く就職環境は“超・売り手市場”となっている。求人数も多いため、生徒によってはどの企業を選べば良いのか悩んでしまうケースも決して珍しくはないだろう。いまからできることは限定的にならざるを得ないが、まずは7月1日から公開される求人票を十分に確認・検討し、興味・関心のある企業を早めに絞り込むことを意識する必要があるだろう。そして、企業研究や会社見学、また採用試験対策をしっかりと行い、志望企業から内定を得ることができるよう全力で突き進むようにして欲しい。

■高校新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定率の推移(3月末現在)



北海道

長期的な活躍を支援
高卒就職情報交換会

株式会社
日照電機
製作所

顧客優先の精神に徹したモノづくり
働きやすさを支える多様な取り組み

株式会社日照電機製作所（本社札幌市・桑原浩一代表）は、各種配電盤・制御盤、監視システムの設計・製造を通して地域社会の暮らしや産業を下支えしている。令和2年には新工場を竣工するなど、順調に成長を続ける業務内容や職場環境をレポートする。

●高品質な製品で社会に貢献

高低圧配電盤や各種制御盤、監視システムなどを主幹事業とする株式会社日照電機製作所は、一般社団法人日本配電制御システム工業会（JSIA、本部東京・港区）に加盟する創業62年を誇るメーカーだ。

水処理施設などの大型施設を動かすための監視・自動制御装置や工場生産ラインを正確にコントロールするPLC・サーボ制御など、幅広い分野で使われる機器を製造し、環境保全や防災・減災をはじめ、社会基盤を維持するテクノロジーに携わる。日常生活の中で同社製品を目にする機会は多くはないものの、公共性の高



いプラント・生産設備に使用されており、製品の製造と供給を通して安心・安全な社会の実現に貢献する。

同社の工場は平成11年、「優良工場」としてJSIAに認定されており、優れた品質管理システムのもと、高品質な製品の安定的生産を実現している。加えて、新たに令和2年4月に工場が竣工したことによって、設計から板金や塗装、組立配線、検査まですべての工程を同社工場内で一括生産・対応する体制がより強化され、生産性が飛躍的に向上した。

経営方針として、「顧客優先の精神に徹する」を掲げる。これを遵守しつつ、「最適な価格」「品質」「納期」「高い技術力」を顧客に提供する。また、ソフトウェア開発やシステム構築にも意欲的に取り組み、多様化するニーズに幅広く対応する「誠実な企業」として、

日々顧客の信頼を積み上げている。

●安心して長く働ける職場

日照電機製作所は、経営方針として、顧客優先の精神のほか、「社員の生活向上を目指す」ことを標榜している。健康診断における女性の検診項目の充実やインフルエンザ予防接種に関する制度、感染症拡大防止対策、社員同士のコミュニケーション促進に向けた取り組みなど、さまざまな側面から社員の働きやすさや心身の健康にアプローチ。経済産業省の「健康経営優良法人2026」にも認定されるほどだ。

新入社員に対する研修機会は手厚い。入社初日に就業規則や社内ルールを確認する新入社員研修を実施し、入社1年以内に「組立」「品質管理」「設計」を学ぶための工場研修を行うなど、長期的な活躍を念頭に置いたバックアップ体制が整っており、新規学卒入社社員の定着率は安定しているという。

Event
Report

情報交換会

高卒就職情報交換会
キャリア教育の未来

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー札幌支社は6月2日、高等学校教諭を対象とする「高卒就職情報交換会（札幌会場）」をサッポロファクトリールームで開催した。

「高卒採用の可能性を広げる」をテーマに2部制で行われ、進路指導に携わる教職員と企業10社の人事・採用担当者が意見交換をした。第1部で行われたのは「キャリア教育の未来を考える」と題する対談だ。

パネリストとして、北海道有朋高等学校の進路指導部長・長谷川裕之教諭と株式会社ノースプロジェクト（本社・北海道江別市）の金子啓二郎代表取締役が登壇。長谷川教諭は、就職活動における生徒の意識や会社選びのエピソードを展開。一方、金子代表取締役は生徒が来社した際、企業側が特に確認する点について言及した。生徒を送り出す側、受け入れる側という両極端の立場の両者がそれぞれの見解を踏まえ、生徒が“社会人”に成長するた



めに必要な支援や仕組み、キャリア観を醸成する教育の在り方を議論した。

「高校と企業が定期的なコミュニケーションを取りながらの連携が必要だと感じました」と、長谷川教諭は公開対談を振り返った。

第1部の対談終了後、個別ブースで進路状況や直面している課題、要望などについて意見を交わす場として第2部が開かれた。教員と人事・採用担当者が“若い世代を育てる”という共通の視点から交流が深められた。

参加者からは「生徒指導のモチベーションが上がった」「生徒に伴走する教員の熱意が伝わった」といったコメントが寄せられ、高校側と企業側双方にとって有意義な時間となったことがうかがえた。

ENEOSウイング 北海道支店

北海道の物流を支える

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース・車検整備
1951年(昭和26年)
1億円
2,094人(アルバイト含め5,180人)

会社の強み・社風

当社は ENEOS 株式会社のグループ会社として、トラックステーション(TS)を中心に運送会社向けの軽油販売に力を入れ、さまざまな施策を展開しています。「Hokkaido より良いサービスを提

に明るく、楽しくさまざな施設を展開し、より良いサービスを提

供します。

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3-3 札幌Mビル4F
TEL 011-804-3366
URL https://www.eneos-wing.co.jp/

北日本エネルギー 札幌支店

(令和7年7月、旧・北日本石油株式会社より名称変更)

エネルギー総合企業として事業展開中!

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

ガソリン等石油製品の販売、新車・中古車の買取・販売、カーリースなど
1959年(昭和34年)
90,000,000円
995人

会社の強み・社風

半世紀以上にわたり石油製品販売業に携わり、業界トップクラスを誇る中核企業です。総合エネルギー企業として、危険物研修や整備士研修など、あらゆる業務に優先して人材育成に取り組んでいます。

〒007-0847 札幌市東区北47条東13-3-10
TEL 011-723-6411
URL https://www.kitanihon-oil.co.jp

有限会社弘栄電気

広大な鉄道ネットワークの大動脈を造る

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

在来線および新幹線に使用する電線の架線新設・修繕 など
1974年(昭和49年)
3,000,000円
17人

会社の強み・社風

私たちは、JR北海道・JR東日本の電車架線工事などを行い、鉄道の大動脈である電力の安定供給の一翼を担う会社です。高い技術力を未来に伝承するために万

全な「安全対策」、古い概念にとらわれな「働きやすい環境」を整備しています。

〒047-0265 北海道小樽市春香町339
TEL 0134-62-3524
URL https://kouei-dh.com

大北グループ

大地をデザインする富良野の建設

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

農業農村整備工事、公共土木事業を中心にコンクリート構造物工事、測量・設計など
1944年(昭和19年)
50,000,000円
86人

会社の強み・社風

「大北土建工業」をはじめ、合計七つの会社が大北グループとして横断的に連携を行っています。グループとしての強みを最大限に活かし、作

ループで一貫して「心くばり」をコンセプトに日々業務効率の改善や品質の向上に努めています。グ

に尽力しています。

〒076-0031 北海道富良野市本町8-1
TEL 0167-23-1111
URL https://www.taihoku-group.co.jp/

株式会社日照電機製作所

社会に求められる人材へ!

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

電気機械器具製造業(制御盤・配電盤の設計製造)
1964年(昭和39年)
50,000,000円
92人

会社の強み・社風

当社はさまざまな場所で使われる電気機器を作り、暮らしや産業を支えています。手を動かすことやコソコソと作業することが得意な人にとって楽しさを感じて、

のていねいな指導により安心して技術を身に付け、「好き」「得意」を活かしてください。

〒007-0885 札幌市東区北丘5条4-732-50
TEL 011-785-2711
URL https://www.nishshodenki.com/

高校生対象添削教材

書いて考えるキャリア

キャリア教育の視点から添削指導

国語力・文筆力の向上を促進するための講評に加え、キャリア教育の視点に立ったアドバイスをを行うことで、進路選択のミスマッチを未然に防ぐこともねらいます。

*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ
ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

株式会社ノールテック

北海道の電気を守る

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

送電線の建設(基礎、鉄塔組立、架線)・保守
1998年(平成10年)
37,000,000円
40人

会社の強み・社風

送電線の建設・保守を行うことで、電気のある生活を支えます。景気動向に左右されない安定感が魅力です。より、安全に仕事ができる環境を整えています。(2026年入社:高卒2人/大卒1人)

〒007-0880 札幌市東区丘珠町524-105
TEL 011-789-8633
URL https://www.nordtec.co.jp

福島建設工業株式会社

仕事は人生を創る。

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

公共施設、高層マンション、大型商業施設などの躯体工事(型枠大工)など
1968年(昭和43年)
30,000,000円
120人

会社の強み・社風

さまざまな建築物を生み出してきた型枠職人という仕事こそ、まさにAI技術では再現できない仕事です。身につけた一生ものの技術は、決して裏切りません。当社では近年、新

球場エスコンフィールド施工を手がけ、後世に残る北海道のランドマークを築いています。

〒003-0021 札幌市白石区栄通11-5-8
TEL 011-852-2201
URL https://fukushima-k.co.jp/

ホクセイ建設株式会社

建設業はいまと未来の仕事!

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

一般土木、国道の維持管理、除雪などの建設業
1976年(昭和51年)
20,000,000円
31人

会社の強み・社風

当社は創業以来、土木分野で技術力を伸ばしながら地域に貢献しています。また、測量・設計・施工において、ド

事を通して幸せになることを目指し、時代に合った図面作成などを導入。社

員がやりがいを持ち、仕上に邁進していきます。

〒078-1722 北海道上川郡上川町新光町98-39
TEL 0165-82-3199
URL https://www.instagram.com/hokusei_kamikawa

マルニシテグラ 札幌営業所

技術革新へのあくなき挑戦

●基幹事業

●設立

●資本金

●従業員数

タイル・煉瓦・ブロック、石、鋼構造物、建具等の建築専門工事
1949年(昭和24年)
30,000,000円
約130人

会社の強み・社風

当社は、タイル施工者として創業以来120余年経た伝統の輝きを保ちつつ、技術革新へのあくなき挑戦を続けています。また、品質確保を第一条件に誠実な施工を貫くことにより、

顧客の絶大な信頼を得ています。確かな足跡で時代と社会の先端を歩み続けていきます。

〒060-0031 札幌市中央区北1条東8丁目(湯谷ビル3F)
TEL 011-222-2110
URL https://www.m-tegula.co.jp/

東北 工業・農業人材を育成 技術習得の徹底支援

能代
科学技術
高等学校

工業・農業分野の専門性を高める学び 地域企業と連携するインターンシップ

秋田県立能代科学技術高等学校（秋田県能代市、野中仁史校長）は、工業科と農業科を設置し、専門的なスキルを習得して地域産業を担い、その発展に貢献する人材を育成している。地域と連携した特色ある取り組みのうち、本稿ではインターンシップ活動に焦点を当てて紹介する。

●工業教育と農業教育の推進

秋田県立能代科学技術高等学校は、旧・秋田県立能代工業高等学校と旧・秋田県立能代西高等学校の統合によって令和3年4月に開校した。それまで工業界・農業界を中心に地域産業を支えてきた両校の理念を尊重しながら、ICTや再生可能エネルギーなどの先端技術に対応した工業教育と農業教育を展開している。

学科構成は「工業科」と「農業科」の二学科。工業科には「機械科」「電気科」「建設科」の三つの小学科が、農業科には「生物資源

科」「生活福祉科」の二つの小学科がそれぞれ設置されている。入学後生徒は、まず各専門分野に関する基礎を習得する。1年次の10月からは、生徒一人ひとりが自分自身の興味・関心に合わせて小学科を選択し、より高度な専門分野における学習を深めていく。

令和6年4月には、文部科学省が推進する「高等学校DX加速化推進事業」に採択された。これは、情報・数学等の教育を重視するカリキュラムを実施すると共に、ICTを活用した文理横断的かつ探究的な学

びを強化する学校に対し、その取り組みに必要な環境整備にかかる経費を支援するものだ。これを受け、同校では工業科と農業科それぞれの特色化を進め、工業と農業を融合した学びの深化に力を入れている。

●地域密着のインターンシップ

地域と連携する豊富な取り組みの代表的な例として、インターンシップ活動に注目してみよう。

2年次生徒は例年9月、地域企業と連携して三日間のインターンシップに取り組むが、本年はそれに先んじて、6月16日、インターンシップ事前学習として「フューチャートーク」が開催された。これは、イン

ターンシップ実施に向けて各企業の代表者が来校し、具体的な仕事の内容や魅力、生徒に期待することなどについてインタビュー形式で質疑応答を重ねる講演会のことだ。

参加したのは、株式会社アルビオン白神研究所（本社秋田・山本郡藤里町）、能代電設工業株式会社（本社秋田・能代市）、株式会社関電工（本社東京・港区）、南海辰村建設株式会社（本社・大阪市）の4社だ。

このうち、同校が所在する能代市に本社を構える能代電設工業社からは、「建設業界は安全第一がモットーであり、決して無理はしないこと、また集中力を欠かないこと」という心構えに加え、「同世代以外の人との関わりの中から多くのことを学び、吸収して欲しい。どんなに小さな疑問でも遠慮せずにぶつけてき



高校バスケット界の名門としても広く知られる

てください」との投げかけがなされた。

講演会終了後、生徒からは「インターンシップに対する不安が大きかったのですが、お話を聞くうちに、自然体で臨もうという前向きな気持ちになりました」「より広い視野を持って企業理解を深め、自分が将来になりたい姿を思い描きながらじっくり進路を考えていきたいと思います」といった感想が聞かれた。

同校では今後も、地元能代の発展に尽力する精神を養うと共に、国際社会という広い視野を備え、産業界の未来を牽引する人材の育成に力を入れていく。

株式会社
アセンド

社会を支える原子力事業に貢献 長期的な人材育成で技術を磨く

株式会社アセンド（本社茨城・那珂郡東海村、小野恵司代表取締役社長）は、昭和47年の創業以来、原子力エネルギー分野を支え続けてきた。青森県・福島県・茨城県を拠点に多様な業務を手がけている。業務内容や仕事の魅力について、青森事業所の管理課・佐藤圭一氏にお話をうかがった。

●長期的な視点の人材育成

多くのエネルギー資源を海外からの輸入に依存している日本は、国策として原子力エネルギーの平和利用を推進している。株式会社アセンドでは、「豊かな社会を支える」という使命のもと、国の主要機関が進める核燃料サイクルの開発や

原子力施設の廃止措置などの原子力事業に対し、多岐にわたる技術サービスを提供し続けてきた。

具体的には、①放射性物質分析・化学分析②放射線管理③開発試験・データ解析④施設運転・保守⑤廃棄物処理・廃炉支援——という五つを主要業務として手がけている。特に「分析」は、アセンド社の基軸業務だ。確かな技術と高い精度を活かし、迅速かつ正確な分析データの提供に定評がある。

高度なスキルが求められ

るからこそ、アセンド社では人材育成制度を手厚くしている。「社員が幸せを感じられる会社でなければ発展はない」という考え方のもと、長期的な視点で社員一人ひとりの成長を支える。

入社後、新規高卒社員は、現場研修であるOJTを中心に先輩社員がマンツーマンで指導する。社内にはトレーニングセンターが備えられ、試薬の調合や各種分析装置の操作といった実技訓練を受けることも可能だ。

資格取得支援制度も充実し、例えば、危険物取扱者や放射線取扱主任者などの専門資格の取得を会社がバックアップしている。

●社会に寄与するやりがい

青森事業所の管理課に所属する佐藤氏は、「自分が出したデータや分析結果が、原子力施設の安全運転や廃炉の進捗に直接つながっているという実感を得られることに、大きなやりがいを感じます」と語る。自分の仕事が社会全体を支えているという誇りに加え、最先端の機器や技術にふれて専門スキルを磨き上げることが仕事のおもしろさに直結している。

一方、分析業務は「正確性」が生命線だ。データに少しでもミスがあれば施設の安全に影響する可能性があるため、常に集中力と責任感が求められる。

このことを念頭に、アセンド社の業務において重視されるのは、「素直さと向上心」「責任感」「チームワーク」「忍耐力と継続力」

ということになるだろう。学ぶ機会が豊富だからこそ、本人のやる気や学ぶ意欲が大切だ。また、専門技術は一朝一夕で身につけられるものではなく、コツコツと努力を続ける力が武器となる。一人ではなくチームで安全を守るという仲間意識も不可欠だ。

佐藤氏は、時に「理系出身でなければ難しいでしょうか」という質問が上がることを明かす。しかし、「理系でなければ無理」「難しそう」などといった懸念を抱く必要はない。入社時に専門知識は必須ではなく、大切なのは挑戦する勇気だと強調する。

アセンド社は、日本社会のエネルギー政策を根底から支える重要な役割を担っている。業務を通じて習得する技術と経験は一生の財産となるに違いない。



社員一人ひとりの成長支援がモットー

がんばれ! 青森県・岩手県 秋田県の高校生

※「がんばれ! 青森県の高校生」誌名改題

2027 最新刊

青森県・岩手県・秋田県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールや面接・小論文・作文試験対策など、「間違いない進路選択」の実現をサポートします。

▲最新刊! (2027年度版)

巻頭特集 先輩たちが語る! **進学・就職成功体験談**

最新 高校生を全力で応援 **企業インフォメーション**

特別収録 求人票 **チェックシート** **会社見学**

お問い合わせ **ライセンスアカデミー**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

協和運輸倉庫株式会社

空間と物流のクロスロード

●基幹事業 倉庫サービス、物流サービス、人材派遣、情報システム

●設立 1962年(昭和37年)

●資本金 1億円

●従業員数 155人

会社の強み・社風

宮城県を中心とした倉庫管理・流通加工や、東日本エリアへ物流サービスを展開している会社です。安全でスピーディーな輸送・安心の商品管理、環境にやさしい物流を提供しています。単にモノを保管し運ぶ物流から、よりモノの価値を高める物流へ対応します。

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3-6-10
TEL 022-237-7311
URL https://www.kyowa-unyu-soko.co.jp/

東洋ワークセキュリティ髙

安全・安心な社会づくりのプロとして

●基幹事業 警備、総合セキュリティ、建物サービス(管理・清掃)、防犯システム販売

●設立 2009年(平成21年)

●資本金 40,000,000円

●従業員数 3,000人

会社の強み・社風

東北で安定した経営基盤を作り、技術向上に取り組むと共に、関西地方への事業拡大など積極的なチャレンジをしています。など、警備実務のほか、指

お客様には「安全・安心・導教育や事務管理、営業環境」をキーワードに質の等の多彩な職種があり、得意高いサービスを提供する 意分野で活躍できます。

〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-7-18
TEL 022-225-5068
URL https://www.tw-s.co.jp/

アサヒ通信株式会社

ていねいに、未来をつないでいく

●基幹事業 車載用・民生用・蓄電用ワイヤーハーネス・ケーブル等の設計開発・製造

●設立 1969年(昭和44年)

●資本金 2億2,000万円

●従業員数 180人

会社の強み・社風

ワイヤーハーネスは、「つなぐ」ことで人々の生活を豊かにするものです。私たちは既存の自動車 新しい業界にも携わ

業界や音響業界に留まり、安心・安全・快 適な未来の創造に寄

ネルギーや医療など 与します。

〒960-8031 福島市栄町12-21
TEL 024-524-2111
URL https://asahitsushin.com/

株式会社ヨークベニマル

食でつむぐ、幸せの場所

●基幹事業 小売業(鮮食・精肉・青果・デパート・デパート・デパート)

●設立 1947年(昭和22年)

●資本金 99億2,700万円

●従業員数 19,542人

会社の強み・社風

当社は食料品を中心に日用雑貨や衣料品の販売を行うスーパーマーケットです。

お客様のニーズに応 「個店経営」を行い、

お客様のニーズに応 お客様が必要とする

商品や陳列方法を 商品を迅速に提供で

お店ごとに工夫する ことが強みです。

〒963-8543 福島県郡山市谷島町5-42
TEL 024-983-3244
URL https://yorkbenimaru.com/

関東・首都圏

辻堂フェスティバル

東京都 オフィスツアー

湘南一ツ星 生徒の志向に合わせた多様な進路

キャリア観を育む多彩な諸活動

「向上心に、無限の火をつける。」をスローガンに掲げ、生徒一人ひとりの自主性を育む教育を展開する湘南一ツ星高等学院（神奈川県藤沢市、中川智幸学院長）。本稿では、同学院の特徴と共にキャリア教育につながる多彩な取り組みについてレポートする。

●業界人を招く「社会人講座」

湘南一ツ星高等学院は、公立高校教諭、県教育委員会指導主事、大学教員等を経験した中川智幸氏が令和2年に開校した通信制サポート校だ。登校日数や授業科目、服装を自由に選択できるのが魅力で、一人ひとりの志向に合った学びを提供している。

通信制のさくら国際高等学校（長野県上田市）と連携しており、さくら国際高校でのスクーリングにおいて対面指導を受けることで、高校卒業資格を引き寄せることができる。同学院の直近5年間の進路は、大学・短期大学進学59%、専門学校進学24%、就職



「辻堂フェスティバル」では生徒がボランティアスタッフとして活躍

12%、その他5%と、幅広い進路を実現しているのが特徴だ。

学校行事としては体育祭や文化祭、修学旅行はもちろん、毎月さまざまな業界のプロフェッショナルを招いて実施する「社会人講座」があり、社会に対する理解を深め、自分の進路をより一層具体的にイメージさせることに役立っている。

●生徒が地域活性化に貢献

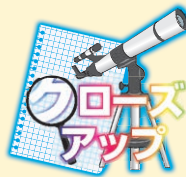
湘南一ツ星高等学院では、「知識×実践×社会の三つが揃って真の人間力がつく」という理念のもと、地域貢献活動にも力を注いでいる。

4月18・19日の二日間、JR「辻堂」駅周辺や神台公園、Luz湘南辻堂前広場などの辻堂周辺エリアで「辻堂フェスティバル」が開催され、同学院の生徒がボランティアスタッフとしてイベントに参加した。

総合窓口で来場者に開催スケジュールを配布したほか、さまざまな出展ブースのサポーターとしてイベント運営に協力。ステージ上では司会進行の大役を任された者もあり、参加した生徒にとってイベント運営の仕事や地域活性化の魅力を感じる貴重な機会につながったようだ。

このほかにも、生徒が地域の福祉施設取材して感じたことをウェブサイト上で発信する「ふじさわこたね〜学生がまちの福祉に出会うアナレポプロジェクト〜」や、藤沢市民活動推進機構主催のNPO団体でのインターンシップ活動など、ユニークな取り組みにも参加している。今後はプロ卓球リーグのTリーグ「木下テーブルテニスクラブ」との連携でスポーツビジネスでのインターンシップも始まるという。

地域や社会とつながる多彩な活動を通して生徒のキャリア観を醸成させる湘南一ツ星高等学院に今後も注目が集まりそうだ。



「女子中高生向けオフィスツアー」

STEM分野の職場見学

東京都

東京都は今年の夏休み期間中、STEM分野における女性活躍を推進するため「女子中高生向けオフィスツアー」を実施する。

STEMとは、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）の4分野の頭文字を組み合わせた言葉で、理数系分野の総称を意味している。日本はSTEM分野の仕事に携わる女性が圧倒的に少ないことが社会的な課題として指摘されており、こうした状況を打開すべく、中学生や高校生の段階からSTEM分野の仕事に興味を持ってもらうことを目的に、令和4年度からこのツアーがスタートした。

6月8日、令和8年度の開催に当たってのキックオフイベントが行われ、東京



自動車メーカーを訪れ、興味津々の参加女子中高生ら

都の技術職として活躍している4人の女性職員によるパネルディスカッションや交通局・下水道局の職場見学が行われた。

令和8年度の夏は80以上の企業等が協力し、第一弾は7月22日から8月13日まで、第二弾は8月17日から31日までの期間に実施される。開催期間中は職場見学や最新技術の体験、ワークショップ、企業のSTEM分野で活躍する女性社員との交流会などが行われる予定で、昨年度参加した女子生徒へのアンケートによると約95%が「進路選択の参考になった」と回答したという。現在は第二弾の参加者を募集中。興味がある都内在住・在学の女子中高生のみなさんは積極的に参加を検討してみるのも良いだろう。



例年、企業に在籍する女性社員との意見交換も活発に行われている

株式会社有賀園ゴルフ

ゴルフライフのパートナー

●基幹事業 ゴルフ用品販売、ゴルフ会員権販売、店舗開発、不動産賃貸管理
●設立 1962年(昭和37年)
●資本金 48,000,000円
●従業員数 250人

会社の強み・社風

当社が目指すのは、お客様にとっての「ゴルフライフのパートナー」であり続けることです。お客様のゴルフに関する知識やレベルに合わせた接客が必要となり、スタッフ全員が「プロ販売員」としてあらゆるリクエストにこたえます。

〒370-0854 群馬県高崎市下之城町300-1
TEL 027-328-1299
URL https://www.arigaen.co.jp/

株式会社イハシ(イハシグループ)

100年以上の伝統と実績で安心を提供

●基幹事業 セルフガソリンスタンドやレンタカー店の運営、ガス器具の販売、リハビリ型介護施設の運営など
●設立 1910年(明治43年)
●資本金 3億7,600万円
●従業員数 1,110人

会社の強み・社風

ライフスタイルの変化に対応する生活関連事業を行うなど、常に未来を見据えて活動しています。幅広い事業を手がける当社だからこそ、自身の可能性を広げることができそうです。

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地1-1-2
TEL 048-985-9111
URL https://ihashi-hd.net

東光東芝メーターシステムズ

持続可能な社会の実現に貢献します

●基幹事業 電力・ガス・水道・一般産業向け計器に関する開発、製造および販売
●設立 2009年(平成21年)
●資本金 1億円
●従業員数 291人(令和8年6月現在)

会社の強み・社風

私たちは、環境変化の激しいエネルギー市場の中で、信頼の計測技術と先進のIoT技術を融合させた電気メーターの製造・販売で社会インフラを支える会社です。福利厚生も充実しており、ワークライフバランスをかなえます！

〒349-0101 埼玉県蓮田市大字黒浜3484-1
TEL 048-877-3440
URL https://www.t2ms.co.jp/recruit/highschool.htm

出光ユニテック株式会社

パッケージの「もと」が製品です

●基幹事業 合成樹脂(プラスチック)加工製品の開発、製造および販売
●設立 2000年(平成12年)
●資本金 26億円[出光興産(株)100%]
●従業員数 439人

会社の強み・社風

スーパーマーケットやコンビニエンスストアに並ぶさまざまな商品のパッケージのもとになる「素材」が私たちの製品です。アを有します(株式会社日グミやキャンディーの袋、本経済総合研究センターなどに使用されるジッ発行「包装資材シェア辞典」は国内1位の販売シェア 2024年版)より。

〒108-0014 東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル6F
TEL 03-6865-8840
URL https://www.idemitsu.com/jp/iut/index.html

株式会社カクヤス

お客様のご要望に「なんでも」応えたい

●基幹事業 飲料・食品等の販売および配達事業
●設立 2020年(令和2年)
●資本金 10,000,000円
●従業員数 1,643人

会社の強み・社風

お客様のご要望には、どこまで応えようかと考えています。お客様のご要望に「なんでも」応えたいという思いは、社員一人ひとりにしっかりと根づいており、お客様に満足いただけるサービス向上につながっています。自ら主体的に考え、何事に対しても全力で取り組む姿勢は、私たちには欠かせません。

〒114-0003 東京都北区豊島2-3-1
TEL 03-5902-3619
URL https://kakuyasu-recruit.jp

「進路アドバイザー検定」公式テキスト

進路アドバイザーのための基礎知識 2026年度

生徒の進路指導に役立つ最新情報が満載！ 高校教員必携の「進路事典」がここに

巻頭特集「学校教育法の改正」「総合的な探究の時間」「高卒就職」「キャリア形成」……など

第1領域 進路指導・キャリア教育に関する基礎知識

第2領域 学校に関する基礎知識

第3領域 職業に関する基礎知識

主な誌面内容

●B5判/224ページ

●定価2,300円(税込)

学校・進学・高卒就職・大卒就職にかかわる情報や知識をコンパクトに収録

お問い合わせ 大学新聞社 進路アドバイザー検定事務局

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1706

E-mail kentei@daigakushinbun.com URL https://daigakushinbun.com/adviser

お申込み お申込みは、下記ウェブサイトにおいて受付中です。URL ▶ https://daigakushinbun.com/adviser/form

本書は、「進路アドバイザー検定」の公式テキストになっています。受検対策用としてはもちろん、多くの先生方に進路指導の資料としてご活用いただき、高い評価を得ています。

*「第30回進路アドバイザー検定」は、2026年9月6日(日)に実施予定です。詳細はウェブサイトをご確認ください。

東京労働局「求人倍率」16倍超 地域で学び地域を愛する 関東・首都圏



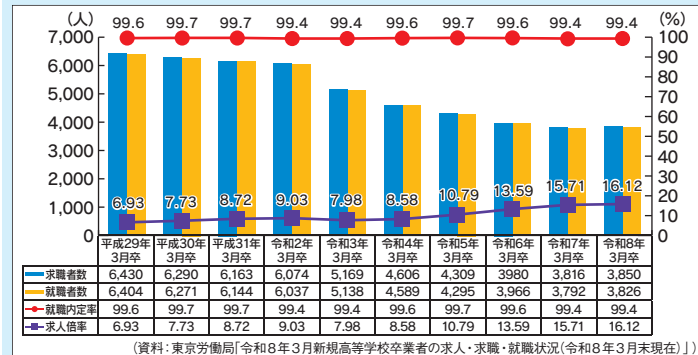
東京都内の新規高卒者の求人倍率 16倍超の売り手市場 東京労働局

東京労働局（本部東京・千代田区）は5月15日、東京都内における『令和8年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況（令和8年3月末現在）』を公表した。

発表によれば、令和8年3月に都内の高校を卒業した卒業生で、かつ就職を希望する「求職者数」は対前年同期比34人増加の3,850人だった。

「就職決定者数」についても対前年同期比34人増加の3,826人となった。続いて「求人数」は対前年同期比2,100人増加の6万2,066人、「就職内定率」については99.4%で、前年同期と同じだった。

■3月末現在の求職・就職者数・就職内定率の推移（東京労働局）



「求人倍率」は16.12倍を記録し、前年の15.71倍から0.41ポイント上昇した。これは、過去10年間で最も高い数値となり、求人数に対して求職者数が圧倒的に少ないことが分かる。

「3月末現在の求職・就職者数・就職内定率の推移」を見ると求職者数は平成29年3月卒から減少傾向にあり、新型コロナウイルスの影響と考えられる令和3年3月卒は前年より900人ほど大幅に減少している。今年度は微増したが、10年前から2,500人以上減少したことになる。一方で、就職内定率は10年間通して求職者の99.4%以上が内定を得ている。



佐渡を学ぶ独自科目「地域学」 地域産業を担う人材を育成

「誠意・着実・勤労・規律・向上」を校訓に掲げる新潟県立佐渡総合高等学校（新潟県佐渡市、小見浩之校長）は、令和8年度に創立116周年を迎えた伝統と歴史のある総合高校だ。佐渡島内で唯一の総合学科を設置する高校としての教育の特徴や進路指導について紹介する。

●進路選択が多様な総合高校

スクール・ミッションに「地域の総合高校として専門教育を施し、地域の産業界で活躍する人材を育成する学校」を掲げている佐渡総合高等学校。大学や企業、関係機関と連携した活動を通して、自ら課題解決する力を身につけ、地域で学び地域を愛する生徒を育成し、持続可能な島づくりに貢献することを目指している。

カリキュラム上、2年次からは「人文自然科学」「農産・加工」「ビジネス・情報」「環境工学」「生活・福祉」の五つの系列に分かれて専門的な学習を行う。独自科目の「地域学」では、佐渡市の歴史と文化に関する見



専門教育で実践的なスキルを身につける

識を広めるため、伝統文化、工芸、芸能、産業、食文化等について、実習や調査を取り入れて学習する。

卒業生の例年の進路内訳は、進学者が6～7割、就職者が3～4割ほどだという。特に専門学校進学者の割合が高いのが特徴だ。サポート体制をより充実させるために、進学と就職それぞれの希望者数を把握する「進路希望調査」を定期的に行うほか、担任教員と生徒が授業やテスト、進路などについて話し合う「教育相談」を毎年2回実施している。学年目標では、1年次に職業理解を深めるガイダンスや企業見学、2年次は就業体験などを実施し、進路を考えるための機会を提供している。

●地元企業参加の業界研究会

去る5月15日、3年次生徒を対象とする「業界研究会」が開催され、佐渡島



進路について考える貴重なガイダンス

内の企業7社と島外の企業5社が参加した。平素は、進学志望者に比べて情報収集の機会が少ない就職希望者にとって、人事・採用担当者から直接会社の説明を聞くことができたのは貴重な機会となったようだ。佐渡島内の企業が多く参加したのは、「地域の産業界で活躍する人材を育成する学校」に相応しい、同校の生徒に対する期待値の高さを直感させる。

3年次担当の渡辺純子教諭は、「さまざまな企業から情報を得ることで企業研究と生徒自身の進路意識を高めることができた」と、研究会参加の意義を語る。新潟県立佐渡総合高等学校は、佐渡島内の企業はもちろん、島外においても活躍できる人材の育成を今後も目指していく。

加濃建設株式会社

確かな技術と、頼れる仲間がここにいます。

- 基幹事業 高工事
- 設立 1930年(昭和5年)
- 資本金 50,000,000円
- 従業員数 458人(グループ全体)



会社の強み・社風

足場・鉄骨工事で東京の建設現場を支える加濃建設。国立競技場やホテルオークラなど数々の大型プロジェクトに携わってきた実績と、若手を育てる温かい社風が自慢です。やりがいを感じながら、本物の技術と誇りが身につき職場です。

〒168-0061 東京都杉並区大宮2-6-4

TEL 03-3316-5311

URL https://www.kanou-k.co.jp/

FAX 03-3313-5518

Email info@kanou-k.co.jp

株式会社関電工

キミの技術で未来を照らせ！

- 基幹事業 建築設備工事、情報通信インフラ工事、電力・土木インフラ工事
- 設立 1944年(昭和19年)
- 資本金 102億6,400万円
- 従業員数 8,110人

会社の強み・社風

当社は社員一人ひとりが誇りを持って働くことができる職場づくりを大切に、電力インフラを通して人々の暮らしと未来の社会を支えています。私たちと一緒に、人々が住む街に光と安心を届けてみませんか？

〒108-8533 東京都港区芝浦4-8-33

TEL 050-3066-9114

URL https://www.kanden.co.jp/saiyou_highschool/

太陽鉱油株式会社

燃料を通じて物流を支えます

- 基幹事業 エネルギー販売
- 設立 1971年(昭和46年)
- 資本金 44,000,000円
- 従業員数 1,035人

会社の強み・社風

当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営60店舗のネットワークを有し、成長する喜びを感じます。充実した社内教育制度で社員をサポートします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TT2ビルディング6F

TEL 03-5641-5215

URL https://www.taiyou-koyu.co.jp/

日立プラントコンストラクション

「安全・安心な明日をつくる」会社です

- 基幹事業 原子力・水力発電設備ならびに変電設備などの施工およびメンテナンス
- 設立 1964年(昭和39年)
- 資本金 30億円
- 従業員数 1,272人(令和8年5月31日現在)

会社の強み・社風

人々が生活する上で欠かせないインフラを建設し、世界中に届けことが私たちの仕事です。人々が安心して暮らせる脱炭素社会を目標に、チームで仕事を得意サポートします。してみませんか？

〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-13 ワールドインポートビル

TEL 03-6758-2199

URL https://www.hitachi-plant-construction.co.jp

高校生対象添削教材

書いて考える進路

大学進学希望者の試験対策に有効

生徒に身近な題材で、かつ300字という少ない字数から始めることができるため、文章を書くことが苦手な生徒であっても抵抗感なくスタートさせることができます。



*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

長野県 高校生のための進路応援BOOK

2027 最新刊

長野県に住む高校生みなさんに最新の進路情報を多数紹介！進路決定までの流れはもちろん、大学・短期大学・専門学校の違いや特色、学費についてなど、「進学」を考える時に役立つ情報をお届けします！

気になる学校が見つかる！
オープンキャンパスMAP
先輩たちの成功事例に学ぶ
オープンキャンパスReport

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

「探究」への導き

自分は、将来をどう生きていくのか。

いま、なぜ「探究」で学ぶのか。

高校では「総合的な探究の時間」が設けられるなど、高校生や大学生を中心とする若者には、自分で課題を発見し、解決していく力です。物事の本質を自己との関わりで探り、見極めようとする一連の知的営みである「探究」の学びを指南します。

大学新聞社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

古河電気工業株式会社 羽田事業場

電気を社会に届ける仕事

- 基幹事業 発電所や変電所、大型工場で使われる超高压電力ケーブルの接続工事など
- 設立 1896年(明治29年)
- 資本金 69,395,000,000円
- 従業員数 51,167人

会社の強み・社風

当社で働く「Joiner(ジョインター)」は電力インフラの根幹を担う重要な役割を担います。マンホールの中に入り、超高压送電ケーブルの接続作業を行うこの仕事は、まさに緑の下での力持ち。ぜひ私たちと一緒に日本の電力インフラを支えませんか？

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-8-8 第三総合ビル
TEL 03-5579-7302
URL https://www.furukawaelectric.com/

ホッカン株式会社

くらしと地球のいばらに寄り添う存在でしたい

- 基幹事業 各種容器等の製造販売・清涼飲料水等の受託製造販売
- 設立 1921年(大正10年)
- 資本金 5億円(北海道製、4億1,100万円(日本キャンパック))
- 従業員数 500人(北海道製)、707人(日本キャンパック)

会社の強み・社風

缶やPETボトルなどの容器製造を行う100年企業です。清涼飲料水の充填も行っており、受託充填企業として国内シェアトップクラスを誇ります。群馬の拠点から関東東部をのびのびと支えます。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー13F
TEL 048-662-9671 (人事部採用担当)
URL https://hokkanholdings.co.jp/

新しく“生まれ変わった”専門学校 職業教育視点から考える キャリアデザイン

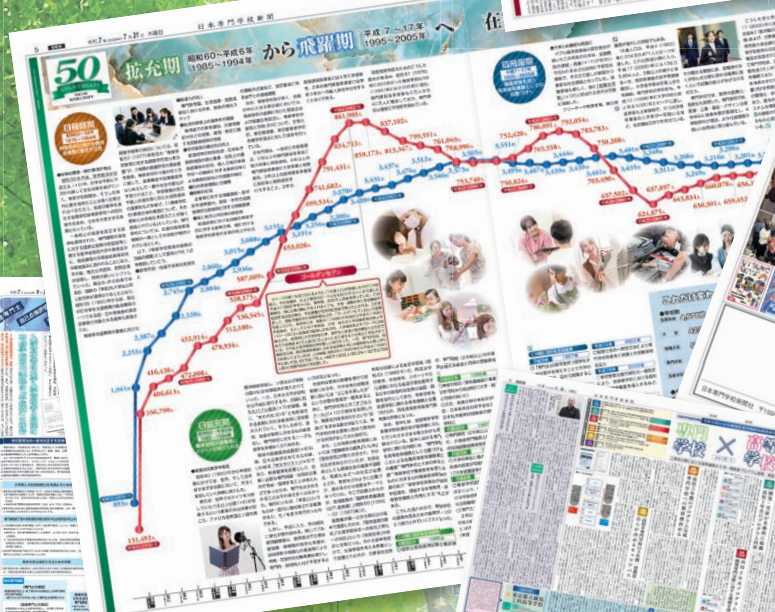


社会のご期待に応えて

学校教育法の一部改正（令和8年4月1日施行）を受けて、専門学校は法制的にも、大学・短期大学等と同等の「高等教育機関」であることが明確になりました。

本紙『日本専門学校新聞』では、この“生まれ変わる専門学校”に関する動向や教育行政、キャリア教育の展開、企業の採用動向や就職環境などの最新情報を正確にお届けいたします。

専門学校を主軸に扱う日本唯一の月刊専門紙として、「専門職業教育」「実学教育」の「現在地」を詳らかにし、あわせて産業社会の将来を展望するなど、進路指導に注力する高等学校の先生方、ならびに現役の高校生、その保護者のみなさまに対して、偏向することのない、かつ高校生がキャリアデザインを描き出すのに資する紙面の実現を目指しています。



定期購読について

年間定期購読をご希望の場合は、
下記のフォームよりお申し込みください。



https://licenseacademy.jp/industry/jvsn_apply



日本専門学校新聞社

本社 東京 支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24 〔事務局＝
道路情報研究センター・ライセンスアカデミー内〕
電話〔編集〕03(5925)1707(代) 〔営業〕03(5925)1040(代)

東海・北陸 地域の発展・活性化を担う人材

進路情報研究センター ライセンスアカデミー 東海地区4県調査

岐阜県立
岐阜各務野
高等学校

専門高校ならではの職業教育の展開 地域で活躍できる有為な人材を育成

「岐阜女子商業高等学校」と「各務原東高等学校」の統合により、平成17年に開校した岐阜県立岐阜各務野高等学校（岐阜県各務原市、林孝美校長）。進路指導主事の鹿野知幸教諭を訪ね、進路指導について具体的なお話をうかがった。

●3学科で夢の実現を後押し

岐阜県立岐阜各務野高校では、「ビジネス科」「情報科」「福祉科」の3学科を設置し、社会のニーズに対応する高い専門性を培う高校として、地域産業の発展や活性化を担う人材の育成に注力している。

ビジネス科では、「ビジネスは人と人を繋ぐ架け橋」を理念に掲げ、「ビジネスマナー」「資格取得」「部活動との両立」を学びの3本柱に据える。流通、簿記、ITスキルなど、ビジネスの各分野に関する専門知識と技術を習得する。2年次からは、「流通コース」「会計コース」「IT・マルチメディアコース」に分かれて学びを深めていく。

情報科では、「プログラミング」「webデザイン」「コンピュータグラフィックス」「ネット配信」「DTM制作」等の専門技術を身につけることが可能だ。新たな

社会モデルの一つとされる「Society5.0」において情報を活用するだけでなく、情報に対する新たな価値を創造できる人材の育成を目指す。2年次から分かれるコースには、iPadやMacを駆使したイラストやアニメーション制作などを行う「メディアデザインコース」、アプリケーション開発などを行う「プログラミングコース」がある。

福祉科では、「人はこころ福祉は人なり～福祉社会で輝くスペシャリストを目指します～」を理念に掲げる。介護・保育実習などを通して知識や技術・態度を身につけ、将来は福祉分野で活躍できる「福祉のスペシャリスト」を目指す。2年次からは、高齢者福祉や障害者福祉を中心に学び、介護福祉士の取得に挑戦する「ケアワーカーコース」と「子ども福祉コース」に分かれる。



岐阜各務野高校では主体的な進路意識の醸成を目指している

●「納得して選ぶ」重要性

18歳人口や生産年齢人口の減少などに伴う有効求人倍率の上昇、早期化する高等教育機関の入学者確保の動きなど、3年次生の卒業後の選択肢は実に多彩だ。一方、そうした状況から、進路選択に対する切迫感が希薄になっている印象があると、進路指導主事の鹿野知幸教諭は語る。

求人票のデジタル化により、「手取り20万円以上」「休日120日以上」などの検索条件を絞り込めるようになったことも大きい。「待遇から企業を選ぶのではなく、企業理念や社会で求められる自分の役割を意識した進路選択につなげていくことが、今後の課題の一つだと捉えています」と、主体的な進路選択の重要性を鹿野教諭は強調する。



デジタル求人活用は7割超 迅速な情報提供が可能に

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー名古屋支社（名古屋市中区）は今春、4月1日から5月22日にかけて、令和9年3月高校新規卒業予定就職志望者の就職状況に関するアンケートを実施した。東海地区4県（岐阜・静岡・愛知・三重）に校舎を構える161校で進路指導を担当する教諭等が回答した。

このアンケートでは、主に求人票の配布方法と集約時期に関して問うている。求人票の配布方法について、「求人内容をデータ入力、またはデジタル処理を行う業者を利用しWEB上で閲覧できるようにしている」との回答は、実に全体の71.4%にも上った。

これまでの高校現場では、企業から届いた紙の求人票をファイリングし、進路指導室や教室で閲覧するというスタイルが圧倒的多数を占めていた。そのため、7月1日に求人票が届いても校内での取りまとめに1週間程度を要し、生徒への配布・閲覧は7月5日以

降となることが少なくなかったとの指摘がある。

しかし、近年は求人票のデジタル化が進み、求人情報を迅速に共有できる環境が整ったことで、求人条件の確認や生徒への情報提供の早期化が進んでいるようだ。今回のアンケートでも、77.3%に上る高校が「7月1日に企業から求人票を受け取り次第、随時生徒が閲覧可能な体制を整えている」と、回答している。

また、今後の就職指導上把握したい情報の意見を集計したところ、令和9年3月卒業予定の高校生から対象として実施される愛知県の「一人二社制」について、他県所在の高校から複数の言及がなされた。愛知県に就職する生徒が一定数いることから、新制度の動きは東海地区全体で関心を集めているようだ。

今後もライセンスアカデミーでは、高校新卒予定者の就職に関する継続的な調査を通じて、より良い進路支援につながる情報の提供を行っていく。

愛知県三河地区・静岡県西部の 高校生のための 進路応援BOOK



将来、活躍を目指すフィールドを意識したキャリアを構築するために、有益な情報を幅広く掲載！進路→就職の成功体験など、地元出身の先輩たちからのメッセージを含む情報等が充実しています。

●「進学」と「就職」——進路展望
ポストコロナの「進路環境」と「今後の日本社会」
●愛知県三河地区・静岡県西部の
高校生の進路事情
●愛知県三河地区・静岡県西部の高校生の進路選択を支援する
大学・短期大学・専門学校インフォメーション

▲最新刊(2027年度版)

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656
URL https://licenseacademy.jp/

ADVICS 鋳アドヴィックス

“止まる”技術で未来に貢献

●基幹事業 自動車用ブレーキシステムおよび構成する部品の開発・生産・販売
●設立 2001年(平成13年)
●資本金 122億円
●従業員数 連結:13,844人 単体:5,046人

●「ブレーキ」——それはどんなに自動車が進化しても、絶対に必要な部品です。電子制御ブレーキシステムからパッドまで、ブレーキとして、共に交差する手がかかる、通事故死ゼロ社会の世界でも数少ない実現を目指しましょう。

〒448-8688 愛知県刈谷市昭和町2-1
TEL 050-3094-5223
URL https://www.advics.co.jp/

OTA 太田商事株式会社

1655年(承応4年)創業の老舗企業

●基幹事業 建設資材、エネルギー、外食事業
●設立 1921年(大正10年)
●資本金 48,000,000円
●従業員数 270人

●「会社」——当社は愛知県の西三河を中心にガソリンスタンド・コメダ珈琲を運営し、そのほかにも地域に根ざしたさまざまな事業を展開しています。ワンルーター型で、取得制度も充実しています。

〒448-0841 愛知県刈谷市南桜町1-73 OTAビル9F
TEL 0566-23-5811
URL https://www.ota-shoji.co.jp/

木下工業株式会社

最先端の都市インフラを支える

●基幹事業 上下水道工事、配水管布設工事、下水道工事、一般土木工事
●設立 1993年(平成5年)
●資本金 20,000,000円
●従業員数 60人

●「会社」——上下水道の管を設置・交換する仕事で、やりがいが高く、一定の需要が見込まれる安定性の高い仕事です。ほぼ全員が、名古屋の水道業未経験入社で、10年間で1位を目指して代20代が6割の若手共に取り組んでいます。

〒463-0004 名古屋市中区山崎町1-2205
TEL 052-736-2348
URL https://kinoshita-industry.com/

福井・石川・富山の 高校生のための 進路応援BOOK



北陸3県(福井・石川・富山)で就職を希望する際に活用できる進路ガイドブックです。就職活動における面接対策など、希望の進路を実現するためのヒントを紹介しています。

●進路環境とキャリア設計
●進路事情
●進学先を決める4ステップ
●大学・短期大学・専門学校の違い
●学校選択情報
●ひとり暮らしにいくら必要？
●進学費用
●お金のことであきらめない
●先輩からのメッセージ!!

▲最新刊(2027年度版)

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656
URL https://licenseacademy.jp/

JTEKT 株式会社ジェイテクト

No.1 & Only Oneの技術

●基幹事業 自動車事業、産業・輸送事業、工作機械・システム事業
●設立 1935年(昭和10年)
●資本金 455億9,100万円
●従業員数 連結 45,018人

●「会社」——トヨタグループ主要13社の1社として、私たちにしかできないNo.1 & Only Oneの技術で幅広く、深く、社会に貢献してきました。新たな技術を進化させることで、持続可能な時代のニーズを捉え、社会の実現に向けた取り組みを進めています。

〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1-1
TEL 0566-25-7323
URL https://www.jtekt.co.jp/recruit/

フジパン フジパングループ本社

「本仕込」のフジパンです!

●基幹事業 パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流、パン製造直売店の運営など
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 46億8,200万円
●従業員数 約14,470人

●「会社」——フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイリング」「デリカ」「ロジスティクス」、グループ全体で多彩な食品をお届けしています。

〒467-8651 名古屋市中区瑞穂区松園町1-50
TEL 052-831-5152
URL https://www.fujipan.co.jp/company/

本多金属工業株式会社

一貫生産で多様なニーズに応える

●基幹事業 アルミニウム型材の押出製造、表面処理、加工処理
●設立 1954年(昭和29年)
●資本金 96,000,000円
●従業員数 434人

●「会社」——自動車部品や精密機械部品、建築材料など幅広い分野の製品部品の製造をしています。身近で欠かすことのできない製品を支えることで、日常生活を豊かにできる、やりがいのある仕事です。若い人の活躍の場も多いため、どんなステップアップを目指す、指せる環境があります。

〒460-0008 名古屋市中区栄3-32-22 青木ビル
TEL 0573-25-5204
URL https://www.hondalex.co.jp/

大学・短期大学、企業の多様な取り組みや活動を 「学び」&「キャリア」の視点と取材で多面的に描き出します



●高等学校教諭のみなさまに愛されて四半世紀

『大学新聞』が創刊したのは、平成12(2000)年1月。

高校生の進路指導に役立つ大学・短期大学の情報や教育現場の現状を取り上げる月刊専門紙として誕生しました。

高等教育をめぐる情勢や教育行政、大学入試の動向、また、高校生・大学生を取り巻く就職環境や労働市場、キャリアデザインなどに資する情報もお届けしています。

先行きが不透明で見通すことが困難な時代だからこそ、より確かな進学・教育情報や就職市場動向などをお伝えする『大学新聞』を、ぜひご活用・ご愛顧ください。

- 全国の大学・短期大学・高等学校にお届けしています
- 大学・短期大学など、高等教育情報に特化した日本唯一の月刊専門紙
- 優良企業や堅実経営企業などの「社会貢献活動」や「SDGs研究」「高企連携」「学社融合」など、「学び」と「職業」「業界」、そして「仕事」に関するキャリアデザイン系領域の最新ニュースやトピックが満載
- オープンキャンパス、グローバル系、企業の最新インフォメーションも充実

詳しくはウェブサイトアクセス！



大学新聞社

<https://daigakushinbun.com>

本社 東京 支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24

電話【編集】03(5925)1668(代) 【営業】03(5925)1931(代)

近畿・中国・四国 BtoB 物流サービス業 100人超の同期入社

シモハナ物流
株式会社

3PLサービスを提供する BtoB の食品物流企業 時代の変化に合わせて働きやすい労働環境を実現

シモハナ物流株式会社(本社広島・安芸郡坂町、下花実代表取締役社長)は、日本全国の広域にわたって物流拠点を展開している。管理本部管理統括部人財採用課統括マネージャー・島原友也氏に、企業としての特徴や高等学校新規卒業者を対象とする三つの職種に適する人物像、「安心して働ける」と評判の企業体制などについてお話をうかがった。

物流の事業戦略パートナー オーダーメイドの物流を実現

シモハナ物流株式会社では、外食産業のチェーン店やスーパーマーケット、コンビニエンス・ストアなどを顧客とする B to B 事業の物流サービスを展開しています。日常的生活を支える物流は、経済における血液であり、電気やガス、水道などと同じ“ライフライン”の一つだと言えるでしょう。企業対象のビジネスであるため、一般的な認知度こそ高くはありませんが、「食」を支える重要な役割を担っています。

しかし、物流業界と聞くと「ただモノを運ぶだけの仕事」という固定概念を持たれている方が少なくない印象があります。当社では、荷物を運搬する「足」となるのはもちろん、顧客企業

にとっての「事業戦略パートナー」となるために、3PL(サード・パーティー・ロジスティクス)サービスを提供していることを大きな特色としています。

これは、顧客に代わって一連の物流プロセスを担う仕組みのことで、商品の保管や物流戦略の立案、配送までを一貫して設計・実践しています。サービスの開始に際しては、顧客のニーズのヒアリングから始まり、物流の効率化・合理化を図るための改善提案、在庫管理システムの導入や物流センターの建設の必要性など、多方面からシミュレーションを重ねます。「モノの流れをいかに効果的にマネジメントするか」を起点に考え、オーダーメイドの戦略物流を実現していることが、シモハナ物流の強みと言えるでしょう。

適性に応じて選べる3職種 ドライバー・庫内作業・事務

高校新卒予定者を想定した募集職種として、「ドライバー職」「庫内作業職」「事務職」の三つを想定しています。ドライバー職は顧客の店舗や物流センターに商品を配送するのが仕事です。「運転が好き」「身体を動かすことが得意」という人に向いている職種です。高い運転技術が求められ、また顧客と接する機会が多いため、「責任感があり黙々と業務に取り組める人」「臨機応変に対応できる人」が活躍しています。

庫内作業職は、ドライバーが正しく配送するための前準備として、商品の保管や庫内の温度管理、発注通りに商品を揃えることが仕事です。パートタイマーやアルバイトスタッフと協力しながら商品をていねいかつ正確に扱うことが求められるため、「コツコツと正確に作業を進められる人」「ルールや手順を守りなが

ら業務に取り組める人」「チームワークを大切にできる人」が活躍しています。

一方、現場での作業が滞りなく進行するために、現場と事務所のパイプ役を担うのが事務職です。問い合わせ対応やデータ管理などの業務はデスクワークが中心ですが、現場のスタッフと直接コミュニケーションを取る場面もあるため、業務の効率性を追求する姿勢、コミュニケーション力、気配りが求められます。「人を支える仕事にやりがいを感じる」「調整役・司令塔として組織を支えたい」「正確な事務処理が得意」という人に向いています。

時代の変化に柔軟に対応 働きやすい環境を整備

令和6年4月、物流業界で「働き方改革」が始まりました。この法改正に伴い当社では、出退勤時の静脈認証システムの導入に加え、給与体系を見直すなど、労働環境の改善に取り組んできました。令和8年度の全社昇給率は5.71%と高い水準を維持しています。

また、物流センターにおける自動化・機械化を進めることで、生産性向上を図っていることも特色です。現場では、ピース単位の商品を店舗ごとに自動で仕分ける「ピースソーター」やロボットアームで商品をパレットに積みつける「ロボットパレタイザー」などの先進設備を導入しています。時代の変化に柔軟に対応し、常に進化し続ける企業姿勢が、当社の存在意義の一つです。



職場見学でギャップ軽減 同期と支え合える環境

就職活動を控える高校生のみなさんの中には、「将来やりたいことのイメージが湧かない」という悩みを抱える人がいるかもしれません。そのような時は「自分に何ができるか」「何が得意か」を考えながら、働く姿をイメージしてみてください。また、可能であれば複数の企業で職場見学を行い、実際の雰囲気や仕事内容を比較・検討しながら、自分に合う環境を選択して欲しいと思います。自身の目と耳で職場を確認することで入社後のギャップを最小限にできます。

「社会人になることに不安を感じている」という人もいるでしょう。その場合はまず、入社後の環境を想像してください。当社では令和8年4月、大学新卒者43人、高校新卒者101人の合計144人の新入社員を迎えました。同じ日に入社するという同期の多くの仲間と支え合いながら仕事ができる環境のため、安心して社会人としてのスタートを切ることができます。若手社員がイキイキと働く、活気ある職場環境が当社の特長のため、職場見学に一度お越しいただき、実際にご確認いただければ嬉しく思います。

本紙記者の目 社員を育て、自ら育つ環境を整備

「最大の資産は社員一人ひとり」という考えのもと、会社全体で人材を育てる風土が根づいていることも、シモハナ物流社の強みの一つだ。新入社員研修では、ビジネスマナーや物流の基礎知識をていねいに学べるほか、3カ月ごとに面談を実施。個人の業務量や習熟度の確認を行いながら、社員一人ひとりに適した働き方を設定する。

研修以外でも、新入社員がスムーズに職場になじむことができる取り組みを積極的に行っている。4カ月ごとに部署単位で会食の場を設けているほか、福

利厚生の一環としてプロ野球の球場を貸し切った野球大会を開催するなど、年齢や部署の垣根を越えて交流できる機会を創出。こうした職場づくりが新入社員の安心感を高め、離職率の低下につながっていると聞く。

社員を「育てる」仕組みだけではなく、社員が「自ら育つ」仕組みを整えている点にも注目したい。社員一人ひとりの適性や志向を見極めながら、上司が責任ある仕事や判断を段階的に任せるなど、実践を通じて経験を積める環境づくりを大切にしている。



人事課面談を1年間に2回実施し、実践経験を次の成長につなげるフォロー体制も欠かさない。評価基準が明確に可視化されているため成果や課題を客観的に把握しやすく、半年ごとに目標を見直ししながらスキルアップを図ることが可能だ。社員をていねいに育成する制度と、自発的な成長を促す仕組みの存在が、同社が持続的に成長を続ける秘訣なのだろう。

シモハナ物流株式会社

人々の当たり前の生活を支えている、縁の下の力持ちです

- 基幹事業 一般貨物自動車運送事業、特別積合せ貨物運送、倉庫業、冷蔵倉庫業、3PL物流サービス
- 代表者 下花実
- 設立 1955年(昭和30年)
- 資本金 30,000,000円
- 従業員数 8,480人

会社の強み・社風

食品物流をメインとして全国に70以上の拠点を設けています。顧客のニーズに合わせて倉庫の運営から配送までを担う「3PL物流サービス」を展開しています。自動車教習所の元スタッフが運転の指導を行うキメ細かな教育に加え、福利厚生にも力を入れているため、ワーク・ライフ・バランスを整えた働き方を実現できます。

仕事紹介

“会社の顔”として商品を配送 顧客に配慮した“考える物流”

配送ドライバー職は、顧客の店舗や量販店に商品を配送する仕事です。研修で身につけた高い運転技術をもとに時間通りに商品を配送します。

経験を積んだ後に物流全体の進捗管理などチーム全体をまとめていきます。さらにキャリアが上ると部門長として業務改善や品質管理を担います。

先輩からのメッセージ

T・Uさん

所属 浦和デリバリー
職種 ドライバー職
令和2年4月入社
埼玉県立大宮東高等学校出身

車と身体を動かすことが好きでシモハナ物流に入社しました。1年目はトラックで走る楽しさを知り、3年目で副班長、6年目の現在は班長を務めています。社



内資格のドライブマイスターも取得し、正式に指導する立場となりました。いまは「もっと良い職場にしたい」と、先輩たちの指導や育成に日々力を注いでいます。



問合せ [東京オフィス] 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング602
TEL 03-6551-2400 URL https://shimohana.com/recruit/

備考 [本社] 〒731-4323 広島県安芸郡坂町横浜中央1-6-30 4F

高校生の確かな進路選びをサポートします!!

大学新聞社 ☎03-5925-1668

お問い合わせ

ライセンスアカデミー ☎03-5925-1656

仕事とキャリアデザインシリーズ

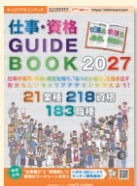
高校を卒業後、進学を果たしたとしても、最終的には多くの人が「働く」ことになるでしょう。「キャリアデザインシリーズ」は、就職までのプロセスはもちろん、将来のキャリアパスを切り拓いていく上で有用な資格や検定試験等に関する多様なトピックを提供し、働くことに対する意識づけを担います。



進路のてびき
就職・公務員編
■キャリアデザイン準備号
■就職活動スタート号
■就職活動大応援号



就職・仕事・資格・起業に
つながる学校



仕事・資格ガイド



仕事から見つける
学校資料請求本



地元で輝く!
ぐんまの仕事ガイド

進路選択&専門学校の学びシリーズ

『アプローチマガジン』は、最終学年になる前の高校1・2年生向けに、高校卒業後の「進学」や「就職」など、さまざまな進路について整理したガイドブックです。『専門学校 進路のてびき』は、専門学校全般に関するA to Zをまとめると共に「職業教育」について考えていきます。



アプローチマガジン

■東日本版
■東海・北陸版
■近畿・中国・四国版
■九州・沖縄版



専門学校
進路のてびき

■北海道版 ■東北版
■東日本版 ■東海・北陸版
■近畿版 ■中国・四国版
■九州・沖縄版



職業実践専門課程
ガイドブック

大学入試合格応援シリーズ

志望校合格を目指す高校生のための進学情報誌です。『大学受験合格 GUIDE BOOK』の「春版」では、年頭に実施されたばかりの「大学入学共通テスト」の結果について、イチ早く誌上分析・解説を行い、「秋版」では、「憧れの大学」に進学を果たした現役大学生から寄せられた「進路サクセスストーリー」を紹介。各誌紙とも、個別大学・短期大学・専門学校等の最新情報と共に入試日程等お届けします。



大学受験 合格
GUIDE BOOK (春版)



大学受験 合格
GUIDE BOOK (秋版)



総合型選抜・AO入試
受験ガイド

■東日本版
■中部・西日本版



地方入試告知
リーフレット

■北海道版 ■東北版
■関東・首都圏版 ■甲信越版
■東海4県版 ■北陸版
■近畿版 ■中国・四国版
■九州版 ■沖縄版

『系統・分野別情報誌』シリーズ(7分冊)

高校卒業後の進学先を選ぶ上で重要な判断基準となる「好き」「興味」「してみたい」に焦点を当て、これに関連する多様なデータと共にニュース&トピックスおよびアウトラインを提示し、系統・分野・領域・ジャンル別の全7分冊に、分かりやすくかつ体系的に編集しています。



- No.1 食物、栄養、調理、製菓、生活、服飾、健康、スポーツ分野
No.2 美容、メイク、エステ、ネイル分野
No.3 国際、経済、経営、法、公務員、ビジネス、語学、文学、教育、留学、ホテル、トラベル、エアライン分野
No.4 芸術、音楽、造形、美術、デザイン、まんが、イラスト、アニメ分野
No.5 理・工学、環境、情報、通信、機械、自動車、建築、農学、バイオテクノロジー(生命工学関連)分野
No.6 看護、医療、福祉、保育、幼児教育分野
No.7 動物、植物、バイオテクノロジー(農学関連)分野

2027年度版
(令和9年度)
入学準備期
最新刊!

大学・短期大学研究シリーズ

『大学・短大 進路のてびき』は、大学と短期大学の学びや入試・入学選抜情報、学費の実際など、「受験生なら知っておくべき」基本情報やアウトラインを詳述。『大学探しBOOK』は、「学びたいこと」から進学先が絞り込めるように3分冊構成になっています。



大学・短大
進路のてびき

■東日本版
■中部・西日本版



学べることから見つける
大学探しBOOK

①人文科学、社会科学、教養・総合科学
②理学、工学、農学、医療・保健
③教育、芸術、家政・生活科学



学べることから見つける
大学探しBOOK

①人文科学、社会科学、教養・総合科学
②理学、工学、農学、医療・保健
③教育、芸術、家政・生活科学



学べることから見つける
大学探しBOOK

①人文科学、社会科学、教養・総合科学
②理学、工学、農学、医療・保健
③教育、芸術、家政・生活科学

保護者&教員、自力進学シリーズ

保護者世代に現代の高校生との対比を示す『保護者のみなさまへ』、進学資金に関する多様なヒントを伝える『自力進学 進学支援・学費サポートガイド』、また進路指導資料としての評価も高い『高校担任教諭必携進路指導ハンドブック』など、多様な視点から高校生の進路選択を考えていきます。



保護者のみなさまへ

■東日本版 ■中部・西日本版



自力進学 進学支援・
学費サポートガイド



高校担任教諭必携
進路指導ハンドブック

イベントガイドシリーズ

『進路相談会徹底活用ガイドブック』では、会場形式相談会の概要を示しています。また、『見学会のてびき』は、企業または大学・短期大学・専門学校など、各種見学会参加時に活用効果が高いハンドブックです。『オープンキャンパスBOOK』は、各校のオープンイベントを特集した進学情報誌です。



進路相談会徹底活用
ガイドブック

■東日本版
■中部・西日本版



見学会のてびき

■北海道版 ■東日本版
■近畿・中国・四国版
■九州・沖縄版



オープンキャンパス
BOOK

■北海道・東北版 ■東日本版
■中部版 ■北陸版
■近畿・中国・四国版 ■九州・沖縄版

高校生のための進路応援シリーズ「地域特集ガイド」等

各地域の地場産業や地域特性などから考える進路&進学情報誌です。地元の大学・短期大学・専門学校、また企業等の最新情報はもちろん、当該エリア・路線の交通機関&主要通学ルートなどをはじめ、進学事情や通学環境、労働市場や産業構造等も解説しています。



がんばれ! 青森県・
岩手県・秋田県の高校生



がんばれ! 山梨県の高校生



長野県の高校生のための
進路応援BOOK



新潟県の高校生のための
進路応援BOOK



福井・石川・富山の高校生のための
進路応援BOOK



愛知県三河地区・静岡県西部の
高校生のための進路応援BOOK



中国・四国地方の高校生のための
進路応援BOOK



沖縄県の高校生のための
進路応援BOOK

その他多彩なラインナップ

令和4年度からの新しい教育課程に盛り込まれた「総合的な探究の時間」を念頭に置いた『「探究」への導き』をはじめ、看護・医療系学校や外国人留学生等、ある特定のテーマやトピックスに絞ったガイドブックなど、非常に多彩な視点とユニークな切り口が好評です。



「探究」への導き



医療系学校
入試データ



日本留学データ



Global Education



フューチャーライブ
ガイド

■東日本版
■中部・西日本版

九州・沖縄 選択科目で進路を広げる 時代に即した実践的な教育

宮崎県立
本庄
高等学校

生徒の進路希望に応じた四つの系列 職場理解を深める「パズルワーク」

校訓「築け」「拓け」「照らせ」のもと、これまでに数多くの卒業生を輩出してきた宮崎県立本庄高等学校（宮崎県東諸県郡国富町、岩切正義校長）。希望する進路の実現を目標に、生徒自身でカリキュラムを編成する総合学科高校ならではの教育方針に注目する。

●夢を実現する総合学科

宮崎県立本庄高等学校は大正2年、東諸県郡立乙種農学校として設立された。その後、大正12年に現在の校地へと移転し、同時に宮崎県へ移管。昭和23年の学制改革により現在の学校名である宮崎県立本庄高等学校としてスタートした。令和5年には創立110周年を迎えた歴史ある伝



80枚のカードを使用した「仕事・資格パズルワーク」

統校だ。

同校は、多様な選択科目から生徒一人ひとりの興味・関心、進路希望に応じて学べる総合学科高校で、四つの系列ごとに各種の資格取得や検定試験合格などに挑戦することができる。

設置系列は「アカデミックフロンティア系列」「フードビジネス系列」「ビジネスイノベーション系列」「ライフデザイン系列」で、学習内容に系統性を持たせた科目群のまとまりとなっているのが特色の一つだ。

1年次は、必修科目「産業社会と人間」の授業で、自己の在り方や生き方に

いて認識を深め、将来の職業選択や職業生活に必要な能力・態度を醸成する。また、「報告書等の資料作り」「原稿書き」「発表」により、プレゼンテーション力を身につける。この学習を踏まえ、4系列の一つをモデルに1年次後期からの履修科目選択へとつなげていく。

2年次は、「デュアルシステム」による社会体験を行う。系列の専門科目や自由選択科目を選び、自身の進路希望に応じて時間割を作成する。デュアルシステムによって年間約十日間、職業体験が行われる。

3年次は、「課題探究活動」によって学びを深める。毎年12月、「総合学科実践研究発表会」を行い、3年間の学習成果について報

告書を作成して発表する。

また、1～3年次の必修科目「総合的な探究の時間」では、教科・科目の選択履修によって深められた興味・関心に基づき、自らが課題を設定し、その課題解決を図る学習を行う。問題解決能力や自発的・創造的な学習態度を育成する。

●デュアルシステム教育

令和8年6月17日、同校は進路情報研究センター・ライセンスアカデミー（本社東京・新宿区）が提供する「仕事・資格パズルワーク」を「産業社会と人間」の授業時間内で実施した。これは、職業や仕事書かれている80枚のカードを使用し、77マスに書かれている各仕事や資格の説明を照らし合わせながらカードを当てはめていくゲームだ。

生徒は悪戦苦闘しながらもグループメンバー間で協



「パズルワーク」に取り組む1年次生徒

力し合い、多様な職業と資格について理解を深めることができたという。

すでに見てきたように、同校は、学校と企業・事業所が三位一体的に生徒を育成する「デュアルシステム」に力を入れている。これは、「インターンシップ」よりも長期間、就業実習を行い、実際の働く場を知ることはもちろん、「働く意義」を見出し「自分自身の強み」に気づく機会にもなるのだという。

宮崎県立本庄高校は、総合学科の理念に基づいた体験的な教育活動を通して、これからの未来社会や地域に貢献できる人材の育成を目指していく。

日章学園
高等学校

多彩な学科・コースで幅広い進路選択 生徒の可能性を一層引き出す進路指導

建学の精神に「道義に徹し」「実利を図り」「勤労を愛す」を掲げ、社会に貢献できる人材の育成に努める日章学園高等学校（宮崎市、甲斐勝弘校長）。生徒の幅広いニーズに応える学科・コースと進路指導について紹介する。

●新しい学力基準「思考コード」

中高一貫教育を通して、社会に貢献できる人材の育成に取り組む日章学園高等学校。同校は昭和25年、宮崎高等会計学院として宮崎丸島町に設立・開校された。現在は、特別進学から専門技術の習得まで、即戦力を育成するバラエティに富んだ学科・コースを設置している。

具体的には「特別進学科」には特別進学コースと特別アスリートコース、「普通科」にはスポーツ進学コー

スと経営情報コース、共生コースがあるほか、「ヘアデザイン科」「パティシエ科」「福祉科」「トータルエステティック科」「調理科」「コンピュータ科」「電気科」「自動車科」と、希望進路に応じて幅広い分野を学ぶことが可能だ。実業系の学科も豊富なことから、中学生の段階で将来就きたい職業が明確に決まっている生徒が毎年大勢入学して来る状況がある。

各学科・コースの指導教員は、実務経験が豊富な人

材が多く、生徒一人ひとりの個性・能力に応じた学習指導で、個々の力を大きく成長させているという。

また、同校は新しい学力の基準として「思考コード」を導入している。これは、「知識・理解」「論理的思考」「批判的・創造的思考」を基盤とする21世紀型教育における新しい学力指標だ。座学だけではなく、実習や部活動も含め、学校全体で時代に即した実践的な教育が行われている。

21世紀型教育の推進に当たって、各科専門の実習室や体育館にも同時に2画面表示のプロジェクターを設置。生徒のタブレットの

最大限活用が可能なICT環境も充実している。

●生徒個人に寄り添った指導

進路指導部長の藤邦弘教諭は進路内訳について、「生徒440人中240人が就職を希望しています」と、語る。また、早期離職を避けるために生徒と企業のマッチングを重要視。実際に来校する企業の人事・採用担当者と話をすることで見える教育体制など、働く現場や経営者がどのように高校新卒者を捉えているのかに注目していると明かす。

高い就職実績を実現している背景には、生徒が希望する進路を目指し、各科専門の教職員が親身になって対応する個別指導や体験型ガイダンスの存在がありそうだ。

また、就職・採用試験の



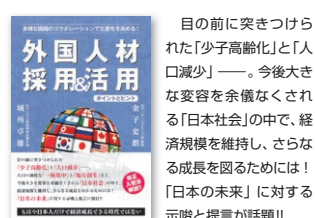
近年の傾向として、学力よりも面接において生徒の人物像や内面を問う企業が少なくないと、藤教諭は分析する。学力と共に、生徒個人のコミュニケーション力の重要性にも言及した。

さらに、同校は今年度から自宅学習を中心に高校卒業資格の取得を目指す「広域通信制課程」を設置し、通信制で学ぶ生徒も社会で活躍できる教育環境の実現を目指している。日章学園高等学校は今後も生徒一人ひとりに寄り添った進路指導を続けていく。

外国人材採用&活用

ポイント&ヒント

多様な国籍のコラボレーションで生産性を高める！



目の前に突きつけられた「少子高齢化」と「人口減少」。今後大きな変容を余儀なくされる「日本社会」の中で、経済規模を維持し、さらなる成長を図るためには！「日本の未来」に対する示唆と提言が話題!!

お問い合わせ 大学新聞社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

岳南建設福岡支店

つなぐ、まもる、ともし。

●基幹事業 送電設備に関する土木工事・電気工事・建築工事・鋼構造物工事・塗装工事など
●設立 1948年(昭和23年)
●資本金 3億6400万円
●従業員数 94人

会社の強み・社風

1919年の創業以来、100年以上にわたって、電力インフラの構築を担い、人々の暮らしを守り続けています。持続可能な社会の実現に向けて、送電線の建設・保守安全と技術の追求し続けることが私たちの使命です。

〒810-0004 福岡市中央区渡辺3-6-15 TT天神ビル3F
TEL 092-771-7848
URL https://www.gakunan.co.jp/

富士岐工産株式会社

「誠実」「安全」「品質」をモットーに

●基幹事業 各種溶射・肉盛溶接・同溶接・各種プラント設計・製作
●設立 1959年(昭和34年)
●資本金 98,000,000円
●従業員数 420人

会社の強み・社風

当社は、製鉄所の機械メンテナンスや関連工事を手がけるメーカーとして誕生し、創業以来さまざまな分野でのモノづくりを支え、モノづくりの第一線で活躍の場を拡大し、社会の発展に貢献しています。これからも、安全と品質を追求し、お客様の課題解決に貢献していきます。

〒807-0801 北九州市八幡西区本城4-8-16
TEL 093-602-8670
URL https://www.fjk-kk.co.jp

ワタキューセイモア髙州支店

医療・観光業界を支える緑の下力持ち

●基幹事業 医療用器具等の販売・医療用業務用品の販売・客室備品マネジメント
●設立 1962年(昭和37年)
●資本金 48,500,000円
●従業員数 20,078人

会社の強み・社風

当社は、病院・介護施設およびホテルでシェアトップクラスの寝具リース事業を展開しています。社福利厚生も充実しています。感謝の気持ちを持って働いています。持ちつた謙虚な姿勢が年間休日122日などモットーです。

〒845-8506 佐賀県小城市小町227-2
TEL 0952-72-5111
URL https://www.watakyu.co.jp/corporate/gaiyo

キャリア支援&就職ジャーナル

キャリア教育支援協議会

制作・発行 大学新聞社
発行日 令和8年6月30日
発行人 白田 康則
編集人 川 達也
取材・執筆・編集 加藤 陽一 鬼頭 葵 川 仁美 島崎 八枝 森田 菜 小山内 暢子 小笹 碧月 津谷 紗月 紙面デザイン&DTP制作 中西 玲斗 三井 加洋子

*本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、転写、翻訳を禁じます。
©大学新聞社 2026 Printed in Japan

●ご意見・ご感想をお寄せください
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
編集 03-5925-1668 営業 03-5925-1705
E-mail info@daigakushinbun.com
URL https://daigakushinbun.com/

フィリピンの教育トピックス③

対面 日本留学フェアに多数の来場者

英語の習得を重視する教育制度
裾野が広がる日本語教育に注目

ビーチリゾートとして名高いセブ島やタガログ語で“混ぜこぜ”を意味するかき氷スイーツ「ハロハロ」など、常夏の島として多彩な魅力を持つのがフィリピン共和国だ。2025(令和7)年10月末現在、日本で働く外国人材の国籍別で第3位に位置するなど、フィリピンと日本との関わりには極めて深いものがある。本稿では、フィリピンの教育制度やフィリピンと日本の高校生による交流の取り組みを紹介するほか、4月25・26日にフィリピン現地で開催された「日本留学フェア in フィリピン」の様子を報告する。

フィリピンの教育制度に注目
初等教育から英語教授を重視

国際交流基金(本部東京・新宿区)によると、フィリピンの基礎教育は「K-6-4-2制」。2011年から始まった教育制度改革で、「K」とは「就学前教育(幼稚園: kindergarten)」を意味し、これが義務化された。公用語は、タガログ語をベースとするフィリピン語と英語だ。1974年以降、公教育の全段階においてフィリピン語と英語によるバイリンガル教育が実施されてきた。幼稚園から小学校3年までの主要な教授言語はフィリピン語と英語とされ、地域の言語や母語は条件が整った学級において補助的な教育支援として使用されているという。

第一外国語(公用語)は英語で、小学校1年から開始される。小学校4年以降は理数系科目で、中等教育

からは「技術家庭」「音楽」「美術」「保健体育」の授業も英語で実施されるようになるという。この教育環境によって培われるフィリピンの人々の英語運用能力は、国際的に高く評価されていると、同基金は説明している。

第二外国語は、全国的には大学等から開始され、日本語は大学で学修する選択外国語の中では相対的に人気が高いという。

日本語学習者数は世界第11位
背景にさまざまな学習動機

国際交流基金が本年3月26日に公表した『2024年度「海外日本語教育機関調査」報告書』によると、フィリピンの日本語学習者は24年度時点で4万2,677人だった。21年度に実施した前回調査と比べると1,780人(4.0%)減少し、世界の国・地域別で見ると

二つ順位を下げて第11位に後退した。

日本語の主な学習動機として挙げられるのは、日本に対する文化的な興味や日本での就労など、実利的な目的などだ。近年になって若い世代の間で日本のアニメーションやポップカルチャーに対する興味から日本語を学習する者が増え、日本語教育の裾野を広げているという。

また、日本では従来の技能実習制度が廃止され、令和9年4月から「育成就労」の制度運用の開始が予定されており、既存の特定技能制度と連続性を持たせることで、長期的なキャリア形成と永住権取得の道筋が明確に示されることとなった。このため、フィリピン現地ではさらなる日本語学習意欲が喚起されているとした。

舞台はフィリピンのセブ島
「にほんご人フォーラム」

フィリピンと日本の高校生との交流に関する直近の取り組みとして、公益財団法人かめのり財団(本部東京・千代田区)と国際交流基金が共催する「にほんご人フォーラム」を紹介しておこう。

これは、ASEAN(東南アジア諸国連合)の5カ国(インドネシア・タイ・フィリピン・ベトナム・マレーシア)の中等教育機関で日本語を教えている教師と日本語を勉強している高校生、そして日本の高校生が共に学び交流するプログラムだ。昨年10月10日から17日までタイで行われた「にほんご人フォーラム2025」には、計39人が参加した。6年ぶりの海外開催として活況を呈し、相互理解を深める場となった。

また、今秋11月22～29日にかけて実施予定の「にほんご人フォーラム2026」の舞台はフィリピンのセブ島となっている。テーマはエコツーリズムで、参加高校生は主に日本語を使用しながら、グループでフィ-

2026.4/25 ダバオ会場

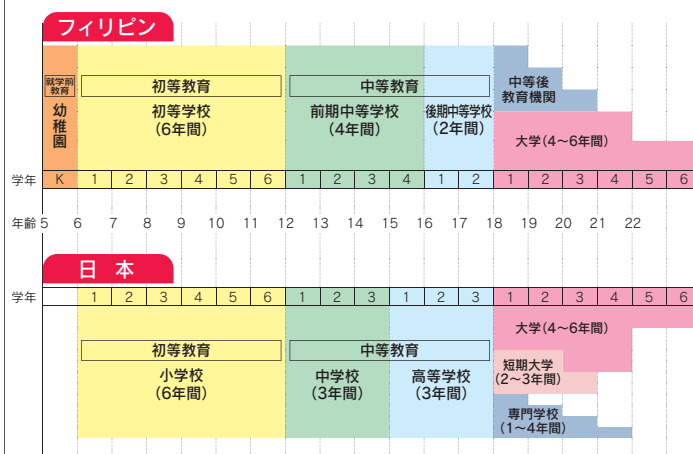


大学や専門学校等の日本の高等教育機関がブースを出展した



在ダバオ総領事館の担当者への話を真剣に耳を傾けるフェア参加者

フィリピン・日本の学校教育制度(概略)



*外務省・文部科学省の発表資料などをもとに編集部で作成。いずれも複数存在する学校系統・ルートの中から代表的なものを抜粋しているため、修業年限や接続の仕方など、これによらないものもある。また、所定の学校卒業・修了、指定単位の修得等を基礎資格として実現する他の学校等への編入学については基本的に割愛。なお、海外諸国・地域に関しては、現地の制度変更等により、ここに示す情報と最新の状況が異なる可能性がある

2026.4/26 マニラ会場



400人を超える来場者がルソン島で開かれたマニラ会場に詰めかけた



日本語教育機関等の担当者とは対面して話を聞くことができた

ルドワークやディスカッションなどのプログラムに取り組み、その成果を発表する。参加者にとって気づきに富んだ学びの場となることが期待されている。

日本留学フェアを対面開催
情報収集に積極的な姿勢

進路情報研究センター・ライセンサアカデミー(本社東京・新宿区)は4月25・26日、フィリピン現地の日本留学希望者を対象とする「日本留学フェア in フィリピン」を開催した。参加校ごとにブースを設置し、来場者が自由に移動して説明を聞く方式で進行的した。

初日の4月25日には、在フィリピン日本国大使館の後援を受け、ミンダナオ島のダバオ地方にあるビジネスホテルの Park Inn by

Radisson Davao(フィリピン・ダバオ市)で開催された「ダバオ会場」に102人の来場者が訪れた。来場者は大学や専門学校、日本語学校のブースで質問したほか、会場内で配布された日本留学情報誌やチラシなどを手に取っていくなど、積極的に情報収集に努める姿が印象的に映った。

翌26日には、同じく在フィリピン日本国大使館の後援のもと、ルソン島のマニラ首都圏にあるビジネスホテルの Seda BGC(フィリピン・マニラ市)で「マニラ会場」が開催され、参加者は413人に上った。中学生の参加もあるなど進学意識の高い若者が多く見受けられた。ラ社ではこれからも世界各国・地域でフェアを開催し、日本留学に関心を持つ若者に有益な情報を発信していく。